

皮膚科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さん
またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 新規ELISAを用いた水疱性類天疱瘡診断システムの開発

[研究機関] 北海道大学病院皮膚科

[研究責任者] 西江 渉（皮膚科・講師）

[研究の目的] 各種自己免疫水疱症の発症機序を解明すること。

[研究の方法]

● 対象となる患者さん

当科にて自己免疫水疱症（水疱性類天疱瘡、尋常性天疱瘡、落葉状天疱瘡、後天性表皮水疱症、粘膜類天疱瘡など）の診断目的等で皮膚生検あるいは採血を受け、研究目的での検体保管に同意された患者さん

● 利用する検体およびカルテ情報

検体：皮膚組織検体および凍結保存血清（診断目的で採取し検査を終了した残余分）

カルテ情報：年齢、性別、身長、体重、家族歴、疾患名、治療内容、臨床所見、血液検査結果

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院皮膚科

担当医師 西江 渉

電話 011-716-1161 (内線 5962)

FAX 011-706-7820